



2019

広報

こざがわ

4

高池小学校クマノザクラ看板制作



特集

2~8ページ  
9ページ

町長施政方針2019  
平成31年度一般会計当初予算

# 町長

# 施政方針

# 2019

## 町長が示した新年度の骨子

古座川町議会3月定例会町長施政方針（要旨）

### 行財政運営

本町の平成31年度の予算状況ですが、一般会計では30億9,840万円とし、主たる歳入の内訳として、予算の5割以上を依存している地方交付税のうち、普通交付税については対前年比で1,400万円減の15億1,000万円、特別交付税については対前年比600万円減の2億300万円となり、計2,000万円の減額を見込んでいます。

また、自主財源の町税については、1億8,851万円とし、対前年比で349万円の減額を見込んでいます。国庫支出金については、3億3,626万円とし、対前年比1億9,339万円の増、県支出金についても2億236万円とし、対前年比3,044万円の増額を見込んでいます。津波避難施設建設に係る防災基金の繰入などに伴う繰入金については、対前年比で8,047万円増額の1

億7,517万円、町債についても、七川消防署の高規格救急自動車の更新などに伴い、対前年比で1億960万円増額の2億6,150万円を予算の5割以上を依存している地方交付税のうち、普通交付税については対前年比で1,400万円減の15億1,000万円、特別交付税については対前年比600万円減の2億300万円となり、計2,000万円の減額を見込んでいます。

歳出については、住民からの要望や各種計画等に基づき町行政に必要な施策を十分に検討・調整し、津波避難施設整備事業、町道改良整備事業、災害復旧事業などをはじめ、公営住宅や公立学校施設の長寿命化計画、子ども・子育て支援事業計画の策定、昨年度より取り組んでいる学校施設の空調設備整備などの完了をす。

また、自宅や公立学校施設の長寿命化計画、子ども・子育て支援事業計画の策定、昨年度より取り組んでいる学校施設の空調設備整備などの完了を目指し、細部にわたり必要なサービスや事業等を予算化しています。

見直し計画としては、現行のふるさとバスの増便や古座駅での串本町コミュニティバスへの連結、バスの小型化、利用料金の見直しなどを検討しており、平成31年度中の実施に向けて取り組んでいきます。

過疎高齢化の進展に伴い、交通弱者となる町民の方々の増加が見込まれる中、利用する方が少しでも利便性の向上に向けて取り組んでいます。

### 公共交通



町内における公共交通については、平成30年度において、現状の把握や課題抽出、町民の皆様からのご意見等を踏まえ見直しについて協議を重ねてきました。

# —施政方針 2019—

## 運転経歴証明書交付手数料補助

算計上を行っていきます。

運転免許証の自主返納については、

いつ発生するかわからない地震・  
津波被害への対策として出来る限り

高齢化や病気等により安全運転に支  
障ができるなどの場合に、自主的に運

転免許証を返納する制度ですが、返

納時に交付される「運転経歴証明  
証」の交付手数料1件、1,100

円を、平成31年度より補助支援して  
いきます。

## 防災対策

防災対策については、近い将来發



## ふるさとづくり寄附

巨大地震による津波等の被害が想定  
されています。平成29年度から高池  
下部地区へ津波避難施設整備を計画  
し、平成30年度では、高池下部区役  
員及び自主防災組織の役員の皆様と  
幾度となく協議を行い、基本的な施  
設の内容を確認しながら、実施設計  
を進めてきました。新年度において、  
その施設整備にかかる工事費用の予

生すると予想されている東海・東南  
海・南海3連動地震及び南海トラフ  
巨大地震による津波等の被害が想定  
されています。平成29年度から高池  
下部地区へ津波避難施設整備を計画  
し、平成30年度では、高池下部区役  
員及び自主防災組織の役員の皆様と  
幾度となく協議を行い、基本的な施  
設の内容を確認しながら、実施設計  
を進めてきました。新年度において、  
その施設整備にかかる工事費用の予

今後も国の制度を遵守しながら創  
意工夫し継続していきます。

早期の完成に努めます。

七川総合センターのエアコン整備

地元から要望されておりました  
「七川総合センター」にエアコン整  
備を行っていきます。

近年の夏場の猛暑の中でのセン  
ターの使用は、高齢者や体の弱い方  
には非常に厳しいため、使用しやす  
くなるように暑さ対策に努めるもの  
です。

## 各種計画策定事業

町内の特産品のPR、産業の振興  
のため、平成29年度から平成30年度  
にかけて、インターネットサイトか  
ら返礼品が選択できる仕組みを導入  
しています。平成30年度の寄付額は  
本年1月末現在で569万円となっ  
ております。前年度より大きく増加して  
います。

平成27年度から10箇年の計画であ  
る古座川町長期総合計画は、策定後  
5箇年となります。平成31年度では  
中間年のアンケート調査等を実施し、  
今後の計画策定事業に努めます。

また、公営住宅長寿命化計画策定  
事業や地域防災計画更新業務も行つ

# —2019 Administrative policy—

## 入院時室料市区町村間差額

### 補助事業

平成29年度より制度化した入院時室料市区町村間差額補助事業は、個室等に入院され他市区町村民と入院室料の差額が発生する場合、1日2,000円、年額にして18万円を上限として補助するものです。

昨年度までは、対象者を非課税世帯に属する方としていましたが、平成31年度6月より住民税均等割のみの課税世帯に属する方も含め、補助対象として見直しをしていきます。

## 後期高齢者医療被保険者集団健診

後期高齢者医療被保険者の方には、昨年度まで、個別で医療機関にて健康診査を受診いただいていましたが、高齢者の健康づくり、生活習慣病等の早期発見、介護予防のため、より多くの被保険者の方に受診していただきるよう今年度より集団健診を実施します。

## アメリカカンザイシロアリに係る被害調査

平成30年度に、以前より町内の一  
部地域において関西・北陸シロアリ  
対策協会に、町が調査の依頼を行  
ましたが、平成31年度については、  
本調査を実施します。駆除対策費用  
等の算出のための詳細な調査を行  
うもので、今後の駆除対策の検討を進  
めていきます。

## 高齢者福祉

介護保険法の改正など国・県の動  
向を踏まえ、地域の実情にあつた施  
策を実現させるため「古座川町高齢  
者福祉計画及び第7期介護保険事業  
計画」に基づき、関係機関との連携  
を密にしながら高齢者福祉の充実を  
図つており、今後より一層の取り組  
みを進めています。

## 障害福祉・地域福祉

障害のある方やその介助者を支援  
するため、移動支援や日中一時支援  
をはじめ生活介護や施設入所支援、  
就労支援など引き続き取り組みます。  
広域的な取り組みとしては、新宮・



生活支援体制について、生  
活支援コーディネーターの配置等に  
より、高齢者の支援体制の充実、強  
化と高齢者の社会参加の推進を一  
的に進めていきます。

生活支援体制について、生  
活支援コーディネーターの配置等に  
より、高齢者の支援体制の充実、強  
化と高齢者の社会参加の推進を一  
的に進めていきます。

東牟婁地方の市町村と和歌山県、社  
会福祉法人等が協力して手話奉仕員  
等の養成講座の開催、また新宮市に

# —施政方針 2019—

設置の「ひきこもり者社会参加支援センター」等の運営、平成31年度には、地域生活支援拠点事業として地域社会における共生の実現に取り組むなど、関係機関や地域の方が協力し合って障害のある方の支援の充実に努め、安心して暮らせる地域づくりを進めていきます。



## 母子保健及び健康増進事業

母子保健事業については、串本町と合同で実施してきました乳幼児健診を平成31年度から古座川町単独での実施に切り替え、保健師等が町内のすべての乳幼児の健診に携わるなど、きめ細かな対応ができる体制にしています。

また、妊婦や子育て家族を対象としたふれあいの場づくりや在宅訪問などの充実に取り組み、安心して子

育てができる環境づくりに努めます。健康増進事業については、疾病の早期発見と早期治療の重要性の啓発などの実施により、特定健診やがん検診の受診率の向上に努めています。また、個別健診のみであった後期高齢者の特定健診を、保健福祉センターや中央公民館等で行っている集団健診の中でも実施していきます。

また、健診データ等を活用した住民個々の症状に沿った保健指導や疾病予防に取り組み、住民が健康に暮らせるまちづくりに努めています。

## 診療所の運営

七川診療所と三尾川診療所については、県を通じて自治医大から派遣されていた向井医師の派遣期間が終了となり、平成31年度から岡地英紀医師に診療をお願いしています。

## 産業の振興



明神診療所と小川・田川診療所については、引き続き森田医師に診療をお願いしています。

育てができる環境づくりに努めます。また、角谷整形外科病院の派遣医

による整形外科診療については、毎週木曜日の七川診療所での診療、早期発見と早期治療の重要性の啓発などの実施により、特定健診やがん検診の受診率の向上に努めています。また、個別健診のみであった後期高齢者の特定健診を、保健福祉センターや中央公民館等で行っている集団健診の中でも実施していきます。

和歌山県立医科大学の神経内科医師による認知症関係の診療も引き続きお願いしています。

今後も診療所業務の充実と、他の医療機関との連携強化を図り、地域医療の推進に努めます。

# —2019 Administrative policy—

平成31年度以降も引き続き実施します。

また、町の特産品でありますユズ、シキミ、千両、ニンニクなどの販路拡大については、関係団体との連携を図りながら、県内外へのPRを積極的に進めます。



基づき、利活用も含め、獣害対策を推進していきます。

## ジビ工事業

平成31年2月1日から古座川ジビ工のインターネットサイトを開設するとともに、一般家庭向けに鹿と猪の「ステーキ」や「焼き肉」などの11種類の商品の販売を開始しました。

6月以降、ギフトセット、ジビ工の成分の特徴を活かしたアスリート向け商品、ペットフード商品を順次販売をしていく予定であり、引き続き全国の先駆けとなるジビ工の振興、事業の運営に努めます。



## 獣害対策

銃器・わな・捕獲檻などによる有害鳥獣駆除捕獲事業を引き続き実施し、平成28年12月の改正により、「捕獲した鳥獣の食品としての利用等の推進」も法律の目的規定に含まれた事により、町の被害防止計画に

## 移住定住促進

移住・定住する目的で住宅の新築、中古住宅を購入する者に対して、最大80万円を補助する「古座川町移住定住者新築住宅等補助事業」については、引き続き平成31年度も実施し、さらに空き家の活用については、県の補助制度と併せて活用することで、地域の活性化を図ります。

また、首都圏等で開催される移住・

定住相談会やフェアに積極的に参加し、PRを行うことにより、本町への移住・定住をより一層推進します。

## 林業施策

町産材を用いて住宅等を建築する場合の町補助金制度、「古座川町木造住宅等推進事業」については、引き続き平成31年度以降も実施し、町内の林業、林材産業の活性化、また、森林環境譲与税（仮称）を活用した森林整備の推進に努めます。

# —施政方針 2019—

## 観光振興

平成30年9月27日に古座川町観光協会が設立し、今後は町と協力していき、町の観光情報の発信や各種観光事業の実施、クマノザクラやジオパークに関するイベントなどの取り組みを進め、関係する事業者等の協力を得ながら観光振興を推進します。



## 町内の道路整備

町道の整備については、道路改良工事において継続事業で、明神地区「池田線」、潤野地区「大柳高瀬線」、添野川地区「平井川1号線」3路線を、新規事業で、峯地区「立合峯線」を実施します。

町道の改良事業、維持修繕事業について、国の交付金事業等、補助事業の対象になるものは、その事業を活用し、緊急性、有効性を踏まえ必要な整備を順次進めていきます。

また、高速道路では、近畿自動車道紀勢線の整備促進、国道・県道で

は、国道371号及び各県道の改良

促進と防災対策、維持修繕の事業促進のため予算枠の拡大等の要望活動を引き続き重ねます。

池野山集会所整備基本構想

池野山集会所について、平成24年に池野山地区から新築の要望が出され、現集会所に隣接する用地の取得や造成等を進めてきました。施設の内容や配置、規模等建設の基本構想について区とも協議しながら検討を進めています。

## 地籍調査事業

国道・県道の改良事業等の促進に重要な条件となる地籍調査については、継続箇所の三尾川地区の一部、

## 急傾斜対策事業

国庫補助事業では、引き続き平井受瀬平地区、添野川藤敷平地区の2箇所に加え、緊急改築事業で明神小学校裏山の対策工事を、県単独事業では継続箇所で添野川仮屋串地区、中崎山崎地区の2箇所、新規箇所で小川長地区1箇所の計3箇所が予定されています。

## 簡易水道施設の維持管理

安全で安定的な水道水の供給のため、施設の日常管理や修繕を実施します。また、平成30年度に購入した給水車については、漏水や機器故障による緊急的な断水時の対応として、簡易水道施設のほか、地区管理の水道施設にも活用していきます。

池野山地区の一部の計2地区、新規箇所として、高池地区の一部の調査に着手します。

# —2019 Administrative policy—

## 子ども・子育て支援事業計画

昨年度実施した子育て世帯を対象とする「子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査」の結果をふまえ、子ども子育て会議の委員の皆様のご意見を参考にし、古座川町の特性を活かした平成32年度からの「第二次子ども・子育て支援事業計画」を策定していきます。

## 中央公民館の活用推進

中央公民館は平成30年4月に改修工事が完了し、子育て支援や読書活動推進、地域の交流学習拠点として活用しています。平成31年度ではさらに1階ロビーに設置の備品を購入し、交流や学びのスペースとしての機能充実を図り、より一層の利活用を推進します。

## 教育環境の充実



設置を夏までに完了させる予定です。

また、古座中学校のパソコン教室用のパソコンを更新し、生徒の情報通信教育の向上に努めます。

子どもたちの学びの力、生きる力を向上させるために、各学校でそれぞれスクールプランを策定し、学校運営を行い、教育委員会を中心として、各学校現場と常に連携しながら教育環境の充実に努めます。

支援の必要な児童生徒のためのスタッフの配置、英語教育・読書活動の推進、保育所の保育体制の充実、学童保育所の施設や運営の強化などの取り組みを推進していきます。

すべての会計予算総額では、43億7,288万9千円とし、前年度当初予算対比では、2億5,307万5千円の増額としました。

今後も国や県との連携を密につつ、本町においては健全財政の維持を図りながら、町民皆様のご要望にできる限り応えていきたいと考えていますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

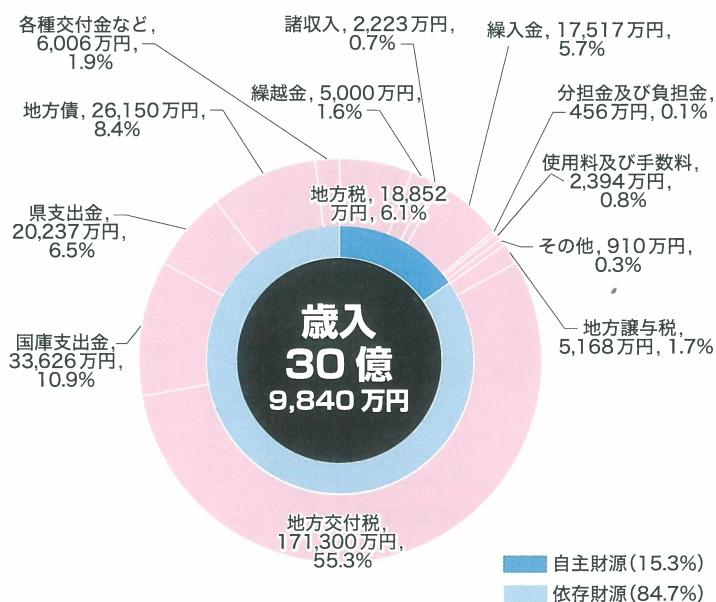


平成31年度では30年度からの繰越し事業により普通教室へのエアコンの

度予算は、一般会計では歳入歳出の予算総額をそれぞれ30億9,840万円とし、前年度当初予算対比で4億60万円の増額とし、国民健康保険特別会計をはじめ7つの特別会計の予算総額は、12億7,448万9千円としました。

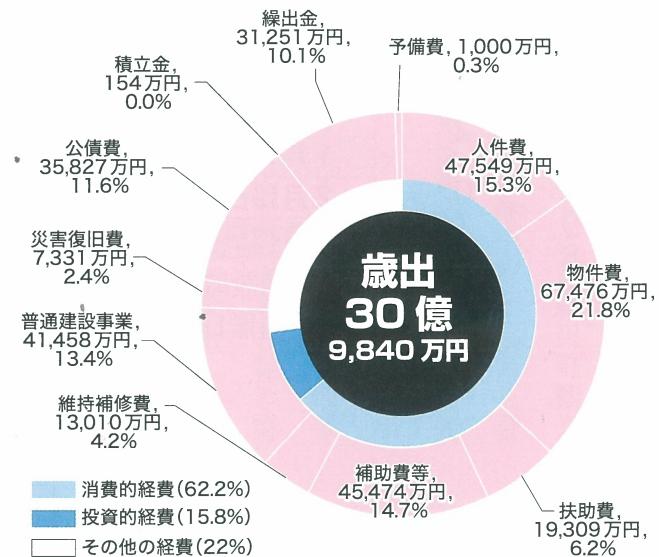
# 平成31年度一般会計当初予算 30億9,840万円 対前年度比14.85%増

## 歳 入



## 古座川町議会第1回定例会 で原案可決

## 歳 出



**歳入**

▼一般会計の歳入は、前年度と比較して40万円を見込んでいます。自主財源では、繰入金が8,048万円増額となり、依存財源では国庫支出金で対前年度比1億9,339万円の増額を見込んでいます。それ以外では、県支出金3,045万円、地方譲与税2,711万円の増額で、主なものは、避難施設整備事業・道路事業にかかる防災・安全交付金で1億8,141万円です。地方債については1億9,600万円増の2億6,150万円となり全体の8.4%となります。

**歳出**

▼歳出は人件費や物件費、扶助費等の「消費的経費」と、公共施設の建設等、行政水準の向上にかかる普通建設事業費等の「投資的経費」に分けることができます。消費的経費は19億2,818万円で前年度比2億2,094万円増を見込んでいます。主たるものは人件費が4億7,549万円、物件費が6億7,476万円、補助費が4億5,474万円となっています。投資的経費は4億8,788万円で前年度比2億2,857万円の増を見込んでいます。うち普通建設事業は4億1,458万円で前年度比1億5,668万円の増となっています。増額の主たる要因は、津波避難施設整備工事の3億円となっています。

## 特別会計

特別会計名	予算額
国民健康保険特別会計	4億3,940万円
国保七川診療所特別会計	7,463万円
国保明神診療所特別会計	7,144万円
へき地診療所特別会計	2,105万円
簡易水道事業特別会計	4,720万円
介護保険特別会計	5億760万円
後期高齢者医療特別会計	1億1,316万円
特別会計 合計	12億7,448万円

▼特別会計は、一般会計の歳入歳出予算と区分して整理する必要のある場合や、特定の事業を行う場合設置するもので、古座川町には7つの特別会計があります。7会計の予算の合計額は12億7,448万円となり、前年度と比較して1億4,753万円減額となっています。

7会計に対して的一般会計からの繰出金の合計額は3億1,248万円です。

7会計総額12億7,448万円



# Information

## 行政相談日程

日常生活での困りごとや、こうして欲しいなど、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は堅く守られます。

実施日	開催場所	電話相談
5月22日	七川出張所	
6月19日	三尾川生活改善センター	
7月17日	中央公民館	
8月21日	保健福祉センター	
9月18日	七川出張所	
10月16日	中央公民館	
11月20日	保健福祉センター	
12月18日	三尾川生活改善センター	
1月15日	中央公民館	
2月19日	七川出張所	
3月18日	保健福祉センター	

注1 開設時間は 13時30分～15時30分

注2 開催日は毎月第3水曜日（ただし5月は第4水曜日）

【総務課  
総務行政班】

行政相談員 小田豊彦  
(☎72-0180)

お問い合わせ先

【住民生活課  
住民班】



## 児童扶養手当額が変わります

平成31年4月より児童扶養手当額が次のとおり変更となります。

		平成31年3月まで	平成31年4月以降
本体額	全部支給	42,500円	42,910円
	一部支給	10,030円 ～42,490円	10,120円 ～42,900円
第2子加算額	全部支給	10,040円	10,140円
	一部支給	5,020円 ～10,030円	5,070円 ～10,130円
第3子以降 加算額	全部支給	6,020円	6,080円
	一部支給	3,010円 ～6,010円	3,040円 ～6,070円

## 本人通知制度登録のご案内

この制度は、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した場合、事前に登録していただいた方に対しても、交付した事実を郵送により通知する制度です。住民票の写し等の不正請求・不正取得を抑止し、個人の権利侵害の防止を図ることを目的にし、全国的に実施されています。詳しくは住民生活課までお問い合わせください。  
※住民票の写し等の交付を制限する制度ではありません。

### ①事前登録

役場（各出張所）で事前登録申請をします。



### ②第三者・代理人からの請求

第三者・代理人からの請求があれば、内容を審査のうえ住民票の写し等を交付します。



### ③登録者への通知

事前登録者に交付した事実を通知します。

【住民生活課  
住民班】

## 自動車税の納期内納税について

○自動車税の納期限は5月31日(金)です。納期内納税をお願いします。

お近くの金融機関窓口、ペイジー対応ATM、コンビニなどでお早めに納付してください。

パソコン、スマートフォンなどからクレジットカードやインターネットバンキングを利用しての納付もできます。

### ○自動車税の減免

身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方が使用する自動車は、名義や障害の程度など、一定の要件を満たす場合、申請により、自動車税の減免が受けられます。

ふるさと納税返礼品にご協力  
いただける事業者を募集します

町にふるさと納税をしていただいた方に対して、更なる制度の推進と地域活性化を目的としてインターネットサイト「ふるさとチョイス」と「ふるる」による返礼品の発注・発送等のシステムを活用して取り組んでおります。

つきましては、返礼品についてご協力いただける事業者様を随時募集しております。希望される事業者様は資料等を配布いたしますので、総務課までお問い合わせください（既に申し出いただいている事業者様は除きます）。



▲寄附を活用して購入した図書

【総務課 企画財政班】

お問合わせ先  
紀南県税事務所 課税課  
(☎0739-26-7937)

【住民生活課 税務班】



町税等の納期限		
税目	期別	納期限
介護保険料	第1期	令和元年5月7日
固定資産税	第1期	令和元年5月31日
軽自動車税	第1期	
介護保険料	第2期	

\*納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金が加算されます。



## 平成31年4月1日付けで職員の人事異動がありました

氏名	新役職	旧役職
出合和宏	住民生活課長 兼税務班長事務取扱	住民生活課長
巽寿久	健康福祉課長	総務課 副課長
洞内宏文	地域振興課長 兼農林水産班長事務取扱	地域振興課長
西武彦	会計管理者兼出納室長	健康福祉課長
久保日出樹	総務課 副課長	住民生活課 副課長 兼税務班長
矢本真一	建設課 副課長 兼検査員	地域振興課 副課長 兼農林水産班長 兼検査員
宮本旭	七川診療所 主任	七川診療所 主査
神田陽司	総務課 副主査	住民生活課 副主査
永楽直子	総務課 主事	住民生活課 主事
上浦一允	住民生活課 副主査	和歌山地方税回収機構へ派遣 (総務課付け副主査)
塚憂妃	住民生活課 主事	明神診療所 主事
堀いつみ	住民生活課 主事	総務課 主事
岡本真由美	地域振興課 主査	地域振興課 副主査
野口政揮	建設課 副主査	建設課 主事
西川徹	議会事務局 副主査	総務課 副主査
橋本和幸	教育委員会 教育課 副主査	教育委員会 教育課 主事
龜田拓哉	明神診療所 主事	住民生活課 主事
◆新規採用		
清水優希	住民生活課 主事補	
黒田幸未	健康福祉課 主査	
谷岡翔	地域振興課 主事補	
寺本勇	建設課 主査	
漁野貴洋	教育委員会 教育課 主事補	
岡地英紀	七川診療所長 医師	
◆退職(3月31日付)		
向井元裕		七川診療所長 医師
岡田美峰		明神診療所 副課長待遇 看護師
中岩澄充子		健康福祉課 主査 保健師
清水泰志		総務課 副主査

# 給

## 水車を配備しました

町管理・地区管理の水道が断水となった場合の対応のため、給水車を1台配備しました。

給水車のタンク容量は1,600リットルで、今まで緊急時に配布していた水袋に換算すると、約266袋分となります。

緊急時には従来からの水袋の配布と併用して、活用されます。

【建設課 建築水道班】



配備した給水車

# 保

## 育所入所おめでとう！

4月5日、8日、高池保育所・三尾川へき地保育所において、入所式が行われました。かわいらしい洋服に身を包み、たくさんの保護者に見守られ笑顔で入所しました。今年度は、高池保育所、三尾川へき地保育所ともに4名の新入所児を迎えました。

これからたくさんのお友達と一緒に、元気いっぱい楽しく保育所で過ごしてくださいね。

【教育課 子ども輝き班】



入所式の様子

# 春

## 季火災予防運動

春の火災予防週間（3月1日～7日）中に、火災予防運動の一環として3日に消防団幹部と古座消防署七川分駐所長が広報車にて町内一円を啓発して周りました。

女性消防団員による防火診断は3月2日～9日の間の4日間で40件の高齢者宅を訪問し、火の元の点検や火災報知器の点検などを行いました。

【総務課 総務行政班】



予防運動当日の様子

# 町の取り組み・出来事

# 町

## 民体育館トイレが新しくなりました

平成30年度に独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を受けてトイレの改修を実施しました。便座の洋式化、ベビーチェアの設置、段差をなくすなど、バリアフリー化を行っています。

今までの町民体育館のトイレは、段差や、洋式便座が少ないなどで気軽に利用できないとの声が多く寄せられていました。今後は安心してご利用いただき、スポーツの振興・推進に寄与できる施設に生まれ変わりました。

【教育課 教育班】

スポーツくじ



新しくなったトイレ



## マノザクラ観察会開催

3月16日、古座川町主催、古座川町観光協会共催でクマノザクラ標本木観察会を開催しました。樹木医の矢倉さんを講師に迎え、クマノザクラに関する説明や、池野山にあるタイプ標本木の観察などを行いました。

満開のクマノザクラのもと、参加されたみなさんは矢倉さんの説明に熱心に耳を傾けていました。

【地域振興課 産業観光班】



満開のクマノザクラと参加者



## まつりちょうちん贈呈式

3月8日、ちょうちんの贈呈式が行われました。七川ダム湖畔の桜並木に飾るちょうちんが老朽化したため、第三銀行から桜まつり実行委員会へ200個のちょうちんが寄贈されました。

3月18日には佐田区や関係団体のみなさんの協力により、桜並木に飾り終えることができました。

【地域振興課 産業観光班】



ちょうちんの贈呈式



## まつりが開催されました

3月31日、佐田桜の広場において桜まつり実行委員会主催の桜まつりが開催されました。今年は約八分咲きの桜のもと、約2000人が訪れました。

物産販売や餅まきに加え、ステージ上では様々な催しが行われました。3月3日から始まった古座川桜フェアの締めくくりとして、笑顔あふれる桜まつりとなりました。

【地域振興課 産業観光班】



華やかなステージ



大盛況の餅まき



綺麗に咲きました



### 地域振興課

たにおか 谷岡 翔

地域振興課で観光関連を担当させていただきます谷岡翔と申します。慣れ親しんだ古座川町で働くことを大変うれしく思います。古座川の美しい自然などを多くの人に知ってもらい足を運んでもらえるよう一生懸命頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。



### 健康福祉課

くろだ 黒田 幸未

健康福祉課に配属されました黒田幸未と申します。高校卒業後、岡山県、大阪府で過ごし、4年前に古座川町に帰ってきました。生まれ育った古座川町で保健師として働かせていただくことを大変うれしく思っています。至らないところもあるかと思いますが、一生懸命がんばりますのでよろしくお願いいたします。



### 建設課

てらもと 寺本 勇

建設課・工務班で土木関連の業務を担当させて頂きます、寺本勇です。生まれ育った古座川町で仕事ができることに喜びを感じると同時に、地元で働くということにプレッシャーも感じております。一日でも早く業務を覚え一人前の職員として、住民の皆様方のお役に立てるよう、一生懸命頑張っていきます。よろしくお願ひいたします。



### 教育委員会

りょうの 漁野 貴洋

教育委員会で学校教育などを担当させていただきます、漁野貴洋と申します。古座川町にもこの4月から住み始めたばかりで、町民としても新人ですが、行事等を通じてみなさまに顔を覚えていただけるように頑張りたいです。古座川町に貢献できるよう努力しますのでよろしくお願ひします。

## 新規採用職員のご紹介

古座川町に新たな仲間が加わりましたので、皆さまにご紹介します！



### 建設課

すずき 鈴木 武

※1月1日採用

建設課・工務班で主に土木業務を担当させて頂くことになりました。鈴木武です。大好きな古座川町で働くことを大変うれしく思っています。業務や町内の行事を通じて、住民の皆様に顔と名前を早く覚えて頂けるように全力で頑張ります。古座川町のために日々努力しますのでよろしくお願ひいたします。



### 住民生活課

しみず 清水 優希

住民生活課で後期高齢者医療や福祉医療などの担当をさせていただきます、清水優希と申します。未熟な点が多くあり、ご迷惑をおかけする点もあると思いますが、いち早く町民の皆様に知ってもらい、愛されるような役場職員を目指していきたいと思っております。どうかよろしくお願ひいたします。



### 七川診療所

おかじ 岡地 英紀

この度、七川診療所、三尾川診療所に着任しました岡地と申します。私は、串本町で生まれ育ちました。子供の頃、古座川で川遊びをしたのを覚えています。地域の医療に微力ながら尽くしたいと考えています。また、医療にとどまらず、皆さんのが何でも相談できる、身近な診療所でありたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

# ふれあいいきいきサロンの紹介

3月7日(木)に「ふれあいいきいきサロン交流会」が開催されました。

古座川町中央公民館を会場に、約130名の方々が集まり、みんなでぎやかに食事をしました。

食生活改善推進協議会では、日頃から民生委員、老人クラブ、地域ボランティアの方々と共に、各地域で開催している「ふれあいいきいきサロン」で、栄養バランスのとれた食事づくりのお手伝いをしています。

この日も参加していただく方々のため、心を込めた食事づくりに協力させていただきました。今後も食生活改善推進協議会は、食を通じて身体と心が元気になっていただけるよう、活動を続けていきたいと思います。

## 食推コーナー



## 廣西先生の 健 康寄席



今回は最近よく話題になっているフレイルについてお話しします。フレイルはこれからの中高齢化社会においてたいへん重要なキーワードですので是非覚えておいていただければ幸いです。

フレイルは英語のfreileyの略語で、辞書には「もろさ」「はかなさ」「虚弱」「欠点」などの訳語が載っています。機械の壊れやすさなどにも使われますが、健康の観点からは「身体的に損なわれやすいこと」を指します。個人差はある、若い頃は特に身体に気をつけなくても健康だった人が多いと思います。しかしながら中年期頃から何かしら身体の不調が出はじめ、年齢を重ねるにしたがって病気が増えたり、悪化したりすることが多いかと思います。そして、場合によっては車いすが必要になる、あるいは寝たきりになって介護を必要とする人もおられます。この健康から車いす・寝たきりになる過程のなかで、身体が弱りはじめ、いろいろなストレスに影響されやすくな

## 第十三回 「フレイルって何?」

なっているけれども、何らかの介入で改善し、健康を取り戻せる時期があります。この時期や状態のことをフレイルと呼んでいます。フレイルがなぜ大切かというと、適切な手立てや介入によって健康寿命を延ばすことができるからです。フレイルの状態を早く把握して、運動や医療介入を行うことが、なるべく人の世話をならずに入み慣れた場所と環境で暮らしていくコツだと言えます。

フレイルを簡単に診断する指標として、フリードという方が提唱した基準がよく用いられます。すなわち、体重減少、疲れやすい、歩行速度の低下、握力の低下、身体活動量の低下の5つです。3項目あるとフレイル、2項目あるとフレイルの前段階だと考えます。思い当たる節のある方は、診療所や保健・看護・介護関係者の方々に是非相談してみて頂きたいと思います。

【健康福祉課 健康班】



広報こざがわ

●発行・編集 古座川町役場総務課／広報委員会 (代)0735-72-0180 FAX 0735-72-1858

4月号 平成31年4月24日発行 ホームページ <http://www.town.kozagawa.wakayama.jp/> Eメール [info@town.kozagawa.lg.jp](mailto:info@town.kozagawa.lg.jp)